

# 御殿場市汚水処理施設 整備構想の見直し

公共下水道計画区域の縮小と  
都市計画下水道の変更に向けて

# 構想見直しの目的

## 背景

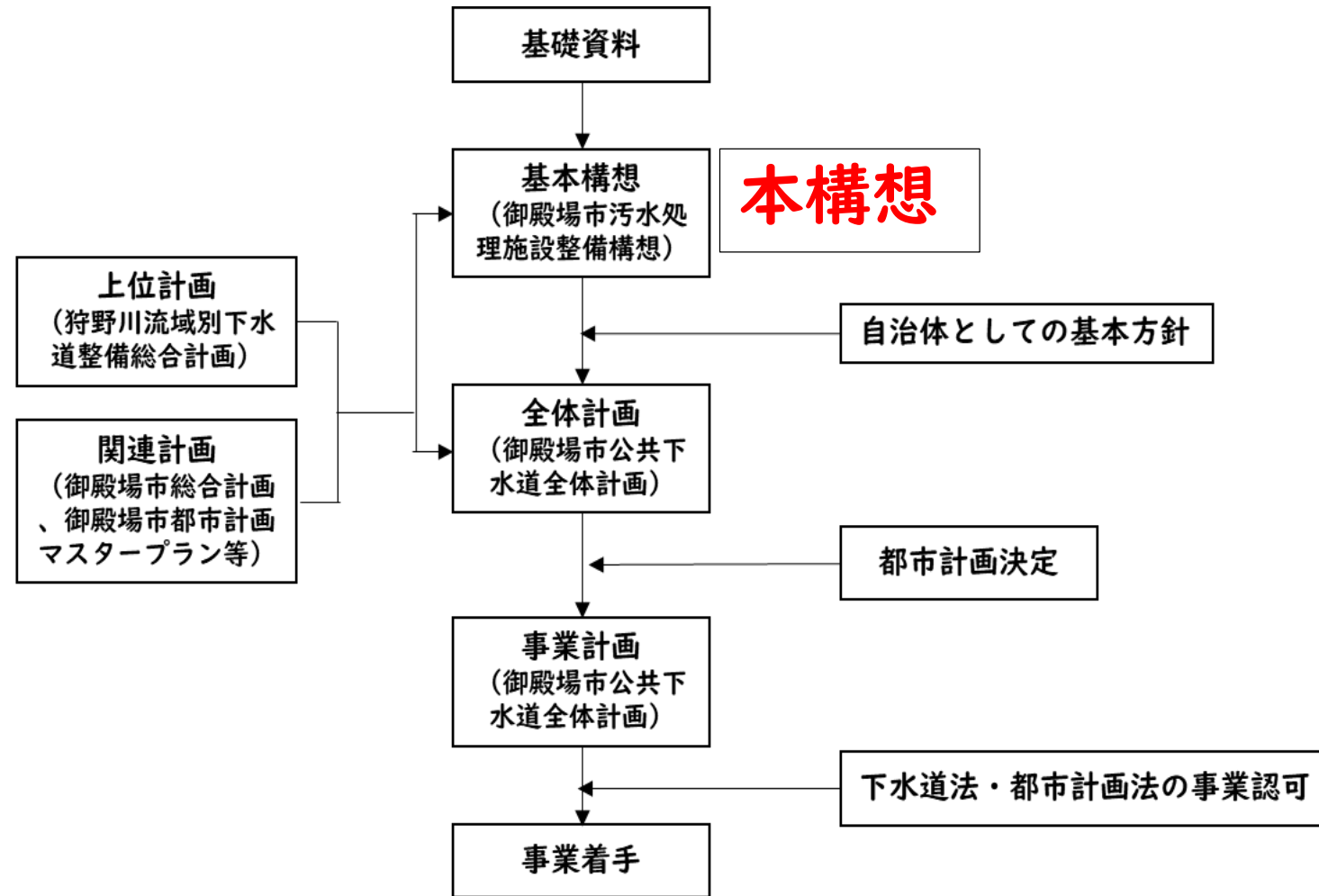
- ・人口減少、少子高齢化、物価高等の経済社会情勢の変化
- ・令和8年度までの下水道の概成に向けた方針（国）
- ・下水道処理（集合処理）と浄化槽処理（個別処理）の経済比較による国の補助方針

## 目的

これらを踏まえ、持続可能な汚水処理方法をとりとまとめた  
「御殿場市汚水処理施設整備構想」を見直し

経済性等を考慮した処理方法の選択を行う

# 下水道関係計画、構想の位置づけ



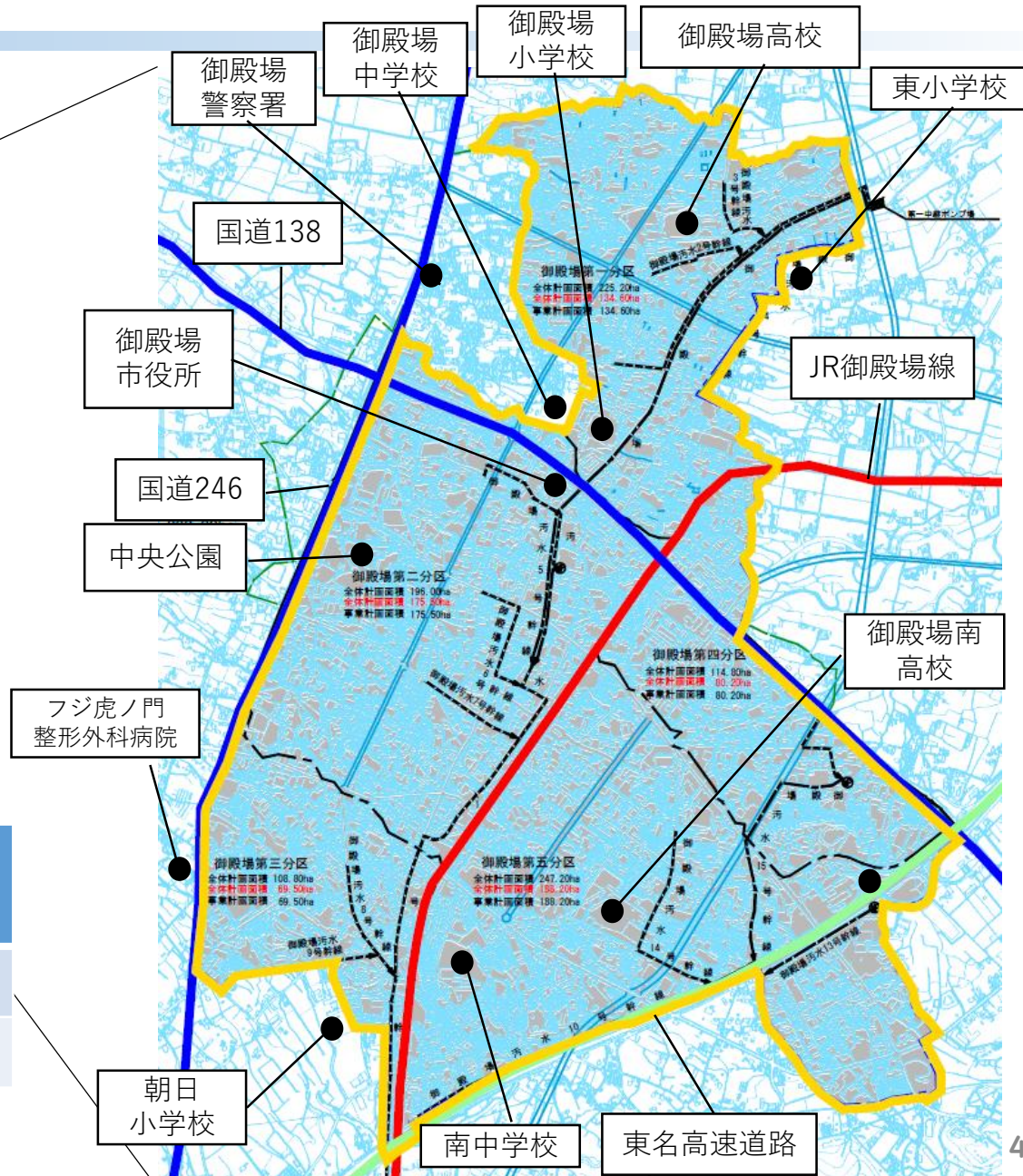
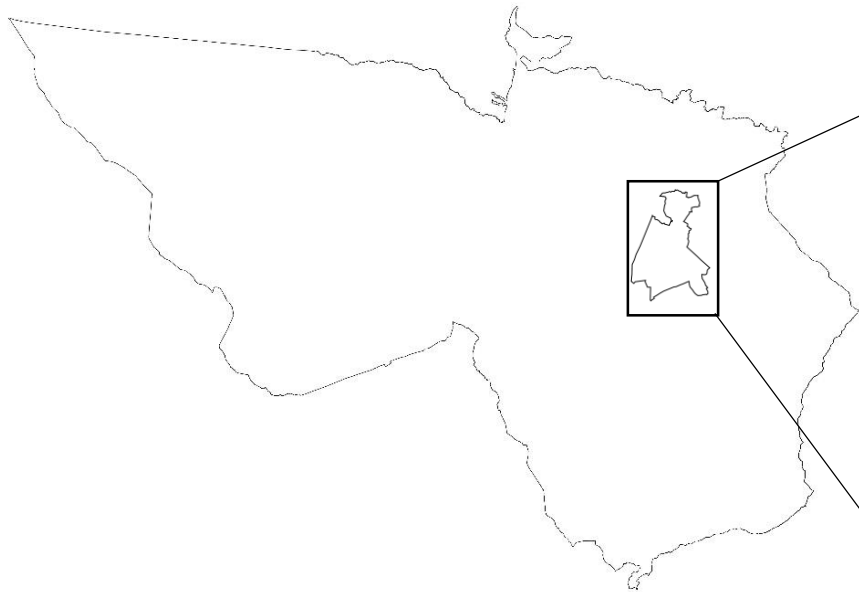
本構想とともに

- ①全体計画
- ②都市計画
- ③事業計画

関連計画の変更を行う

# 下水道事業の現状

## 公共下水道整備済みエリア（黄枠）



処理区	全体計画面積(ha)	計画人口(人)	事業計画面積(ha)	整備済み面積(ha)
御殿場処理区	892	39,580	648	636
富士岡処理区	118	4,800	-	-

令和6年度末

# 経済性の比較方法

国が示す考えを参考に以下の手順で汚水処理の方法を検討する

## ①検討対象区域の設定

## ②検討対象区域の下水道処理（集合）か浄化槽処理（個別）のどちらが安く有利か確認

（1）1年当たりにした費用（単年換算）

（2）10年、25年、50年でかかる費用※（累積費用）

※処理施設を作って、寿命まで使って、また作り直し使う費用を足し合わせたもの

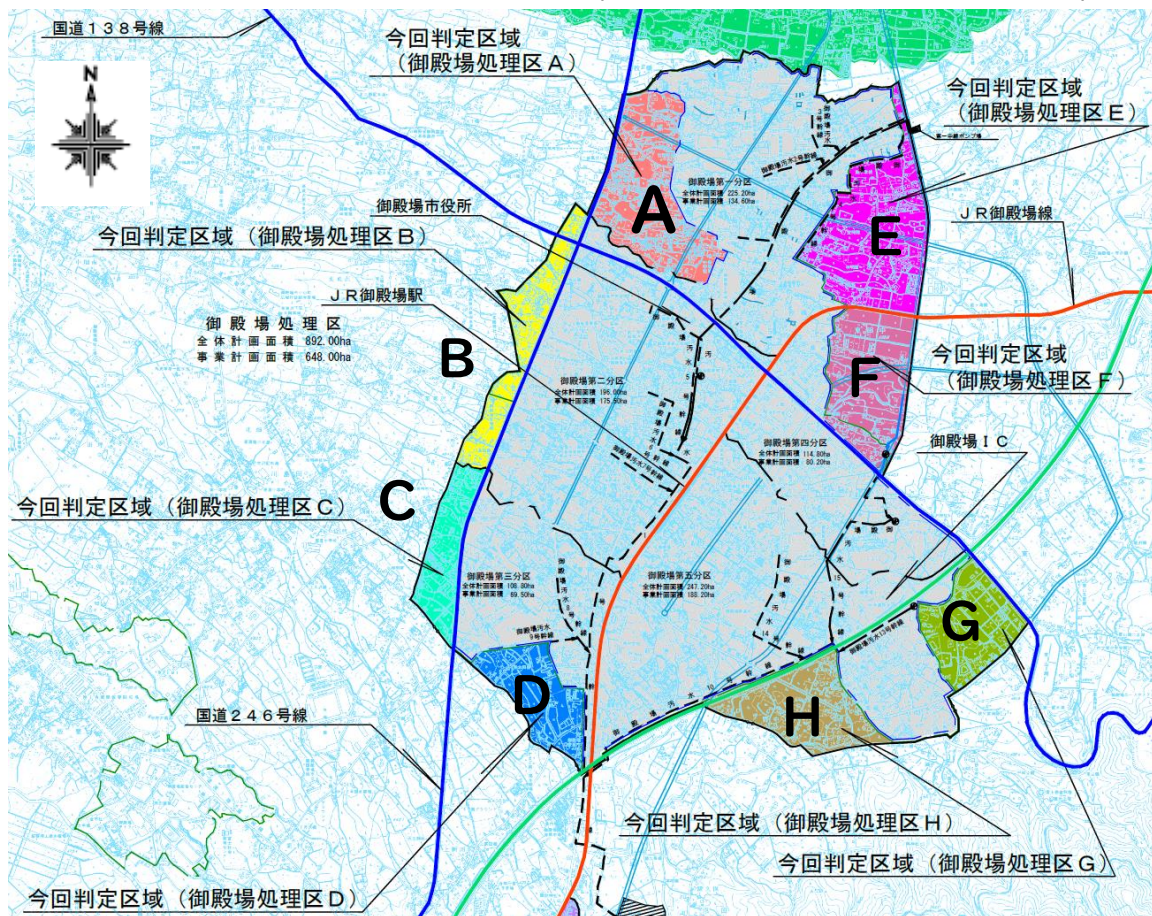
## ③現在の汚水処理費（汚水処理原価）との比較

## ④個人が支払うお金での比較（シミュレーション）

②～④を総合して判断する

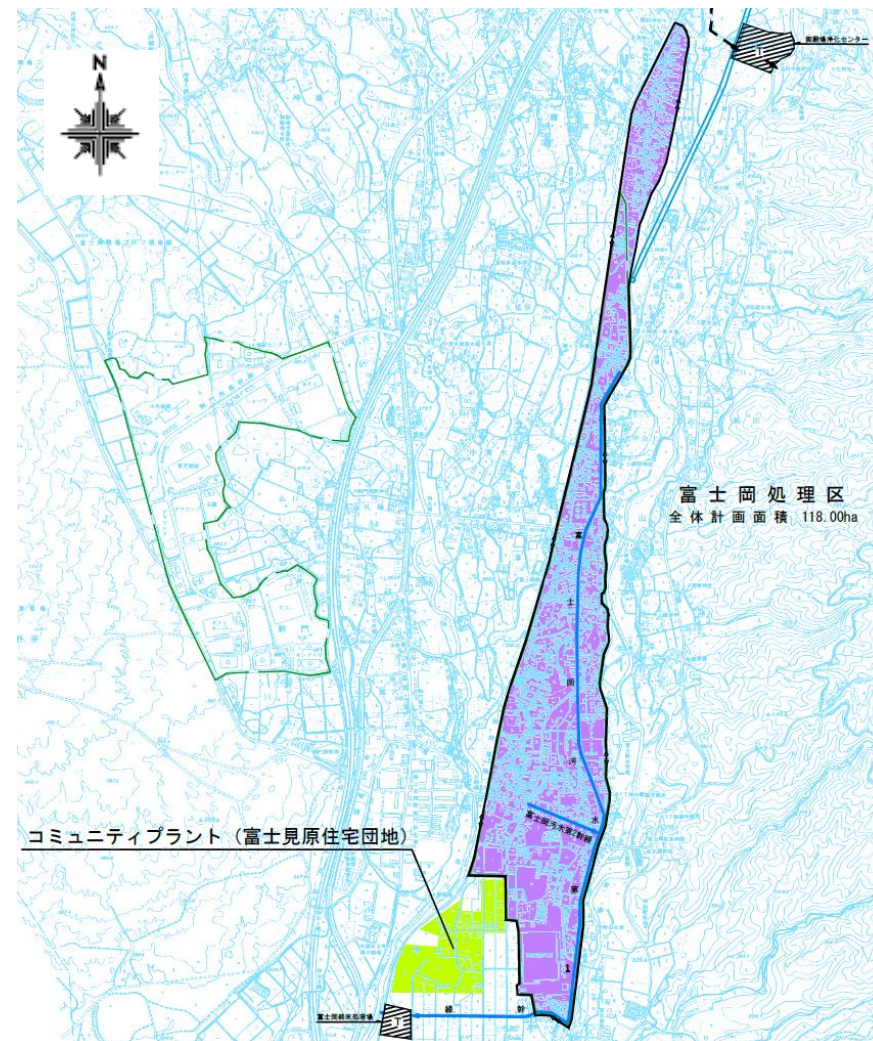
# ① 検討対象区域

## 御殿場処理区（未整備A～H）



御殿場処理区の整備済区域の周りを  
AからHに分け対象区域とした

## 富士岡処理区（全域未整備）



富士岡処理区全域を対象区域とした

# ②経済性の比較結果その1

①単年換算は、ほぼすべての区域が個別優位（浄化槽処理優位）です。

②累積費用判定は**すべての区域で個別優位（浄化槽処理優位）**となっています。

判定対象区域		整備延長 (m)	現況 (R7)						将来 (R28)					
			既整備 人口(人)	未整備 人口(人)	判定			既整備 人口(人)	未整備 人口(人)	判定				
					単年換算	10年後	25年後			50年後	単年換算	10年後	25年後	50年後
御殿場処理区	全域	34,642	31,133	3,763	個別	個別	個別	29549		3,589	個別	個別	個別	個別
	A	7,860		1,486	個別	個別	個別		個別	1,475	集合	個別	個別	個別
	B	6,289		567	個別	個別	個別		個別	428	個別	個別	個別	個別
	C	3,987		208	個別	個別	個別		個別	210	個別	個別	個別	個別
	D	2,442		231	個別	個別	個別		個別	204	個別	個別	個別	個別
	E	5,185		508	個別	個別	個別		個別	522	個別	個別	個別	個別
	F	2,689		200	個別	個別	個別		個別	220	個別	個別	個別	個別
	G	1,930		186	個別	個別	個別		個別	179	個別	個別	個別	個別
	H	4,260		377	個別	個別	個別		個別	351	個別	個別	個別	個別
富士岡処理区	全域	36,203	-	4,205	個別	個別	個別	個別	-	4,051	個別	個別	個別	個別

# ③経済性の比較結果その2

汚水処理原価と浄化槽整備状況をまとめ

- ①現在の汚水処理原価約約160円/m<sup>3</sup>（公費負担なし約270円/m<sup>3</sup>）と比較して、すべての区域で高い（赤枠）
- ②浄化槽設置基数も相当数あり、下水道整備後でも切り替えには、時間がかかると見込む

判定対象区域		人口		経済判定		汚水処理原価（円/m <sup>3</sup> ）		浄化槽整備状況 （基設置済）
		現況	将来	現況	将来	現況	将来	
御殿場処理区	A	1,486	1,475	個別	個別	377	383	583
	B	567	428	個別	個別	794	985	138
	C	208	210	個別	個別	991	987	86
	D	231	204	個別	個別	574	625	71
	E	508	522	個別	個別	524	520	256
	F	200	220	個別	個別	782	735	92
	G	186	179	個別	個別	529	545	41
	H	377	351	個別	個別	556	586	122
富士岡処理区	全域	4,205	4,051	個別	個別	783	804	1,661

# ④経済性の比較結果その3 個人負担

経済比較結果でのシミュレーション(3人家族、毎月20m<sup>3</sup>)

個人負担内容		下水道	浄化槽
受益者負担金 (200m <sup>2</sup> の場合)	初期整備費	180,000円	-
【現在の条例単価】		【76,000円】	-
宅内排水設備整備費		50~100万円	-
浄化槽整備費 (排水設備含む)		-	約110万円
使用料 (集)、維持管理費 (個)	維持管理費	100,000円/年	81,000円/年

# 今後の整備方針

経済比較の結果などを総合的に判断し、今後は、下水道の新規整備は行わない方針とし、「公共下水道計画区域」は、現在下水道整備が終わっている区域に縮小します

下水道計画区域外となった地域では、浄化槽での汚水処理を行っていただきます  
浄化槽設置にあたっては、引き続き補助金により設置を進めていきます

## ○補助限度額（平成28年度改正）

浄化槽の規模	転換（※）	転換以外
5人槽	330,000円	90,000円
7人槽	414,000円	108,000円
10人槽	546,000円	132,000円

※転換とは、単独処理浄化槽またはくみ取り便槽から合併処理浄化槽に入れ替えるもので、建築確認が必要な新築・増改築などを伴わない浄化槽の設置です。

# 説明会等の今後の予定

## 【説明会】(2会場で5回行います)

①会場: 竈報徳会館 大ホール

4月21日(火) 19:00~

4月22日(水) 14:00~

②会場: 市民会館 第7会議室

4月23日(木) 19:00~

4月24日(金) 19:00~

4月25日(土) 10:00~

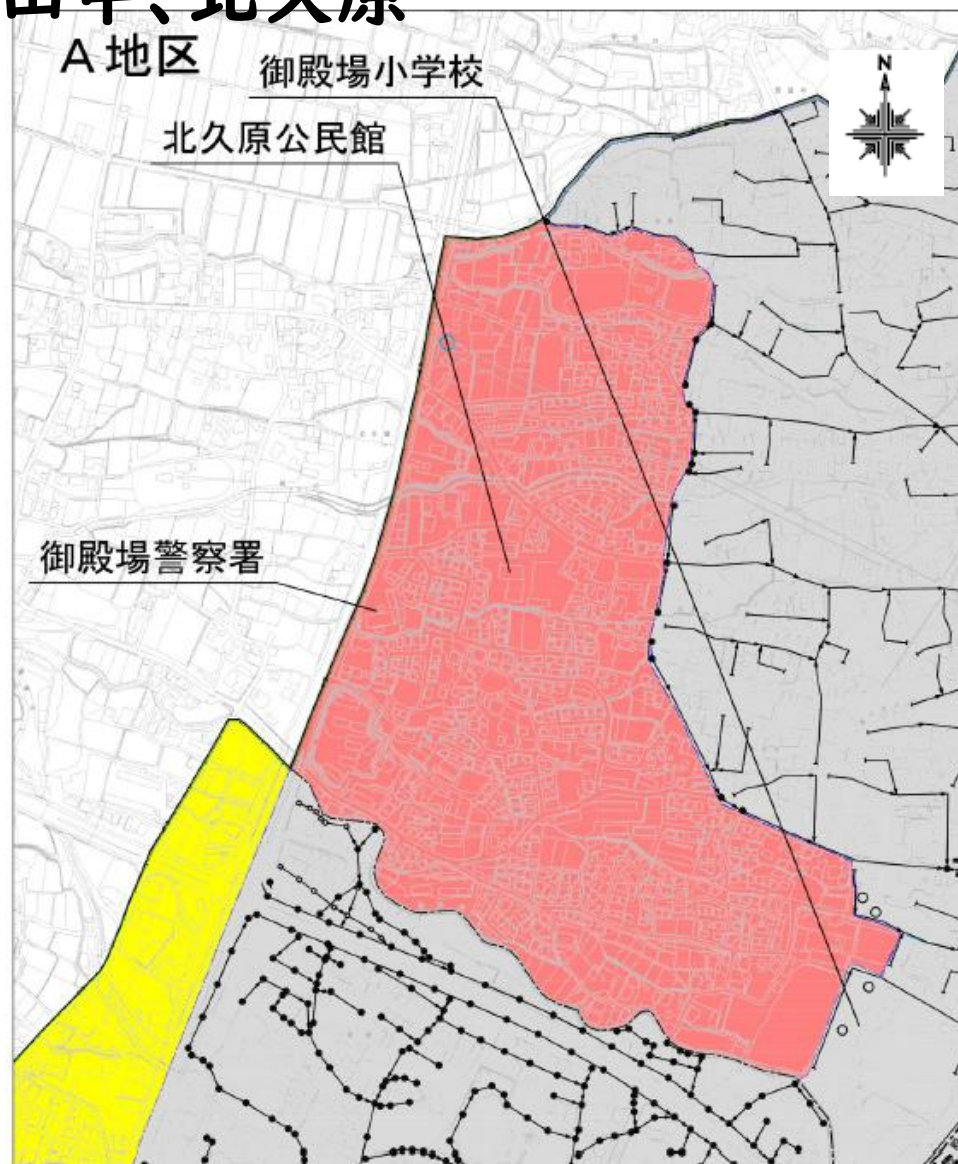
## 【都市計画原案の縦覧及び下水道区域縮小に対する意見募集】

期間4月27日(月)~5月18日(月)

縦覧場所: 御殿場市役所下水道課窓口と市HPにて

# 参考：経済性の比較結果 A地区

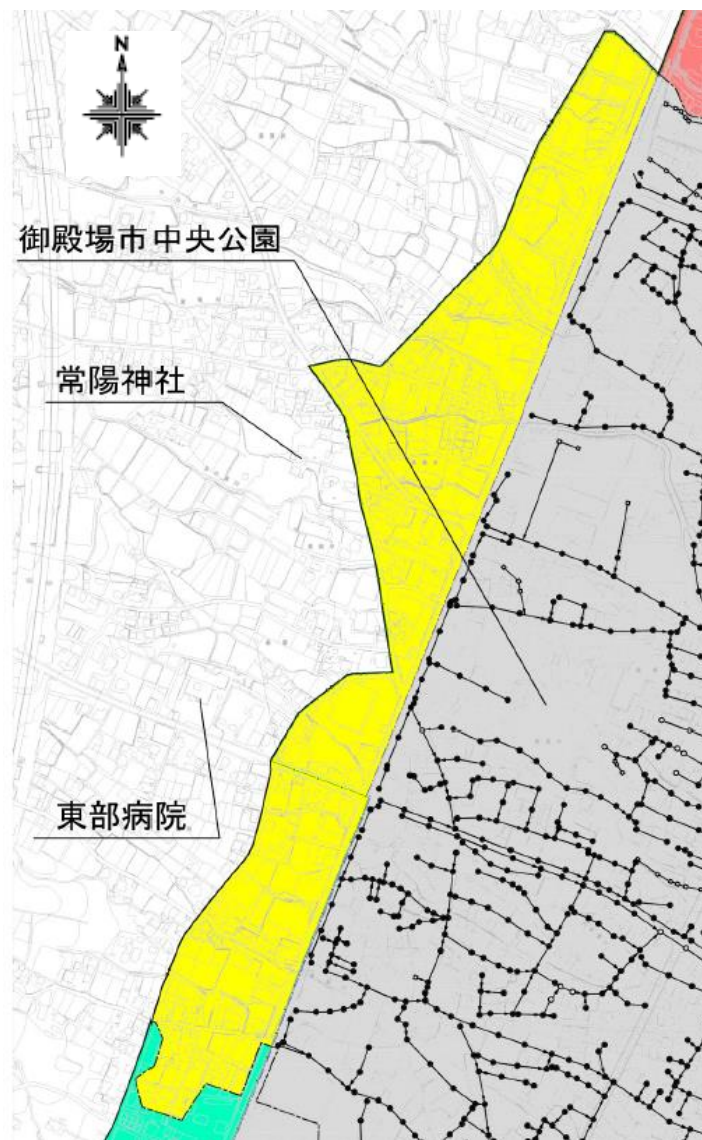
萩原、栢ノ木、西田中、北久原



経済判定：浄化槽有利  
污水处理原価：約380円/m<sup>3</sup>  
総合判定：浄化槽有利

# 参考：経済性の比較結果 B地区

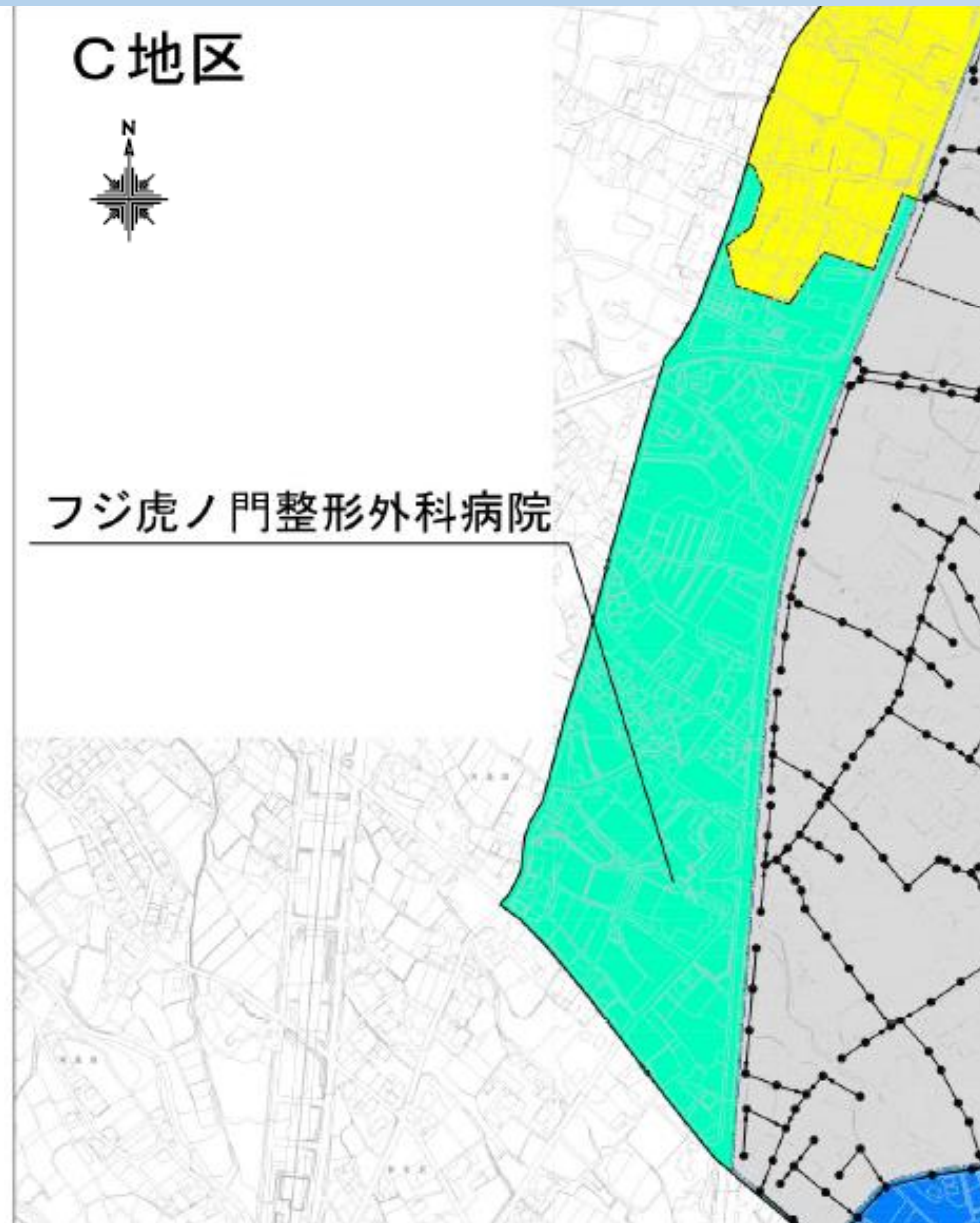
新橋、萩原、西田中、川島田、茱萸沢上、茱萸沢下



経済判定：浄化槽有利  
国道横断があり割高  
汚水処理原価：約990円/m<sup>3</sup>  
総合判定：浄化槽有利

# 参考：経済性の比較結果 C地区

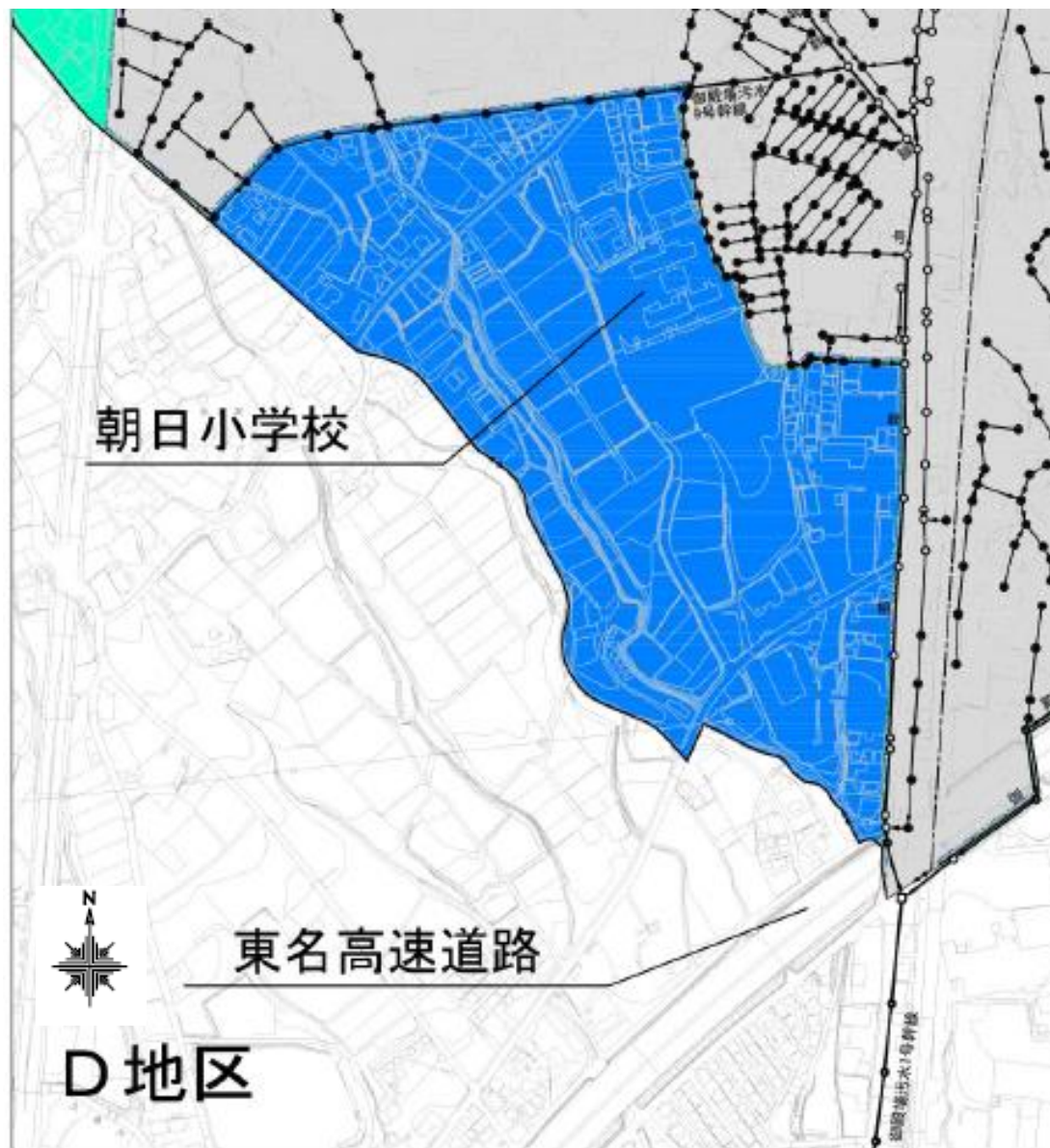
川島田、杉名沢



経済判定：浄化槽有利  
国道横断があり割高  
汚水処理原価：約990円/m<sup>3</sup>  
総合判定：浄化槽有利

# 参考：経済性の比較結果 D地区

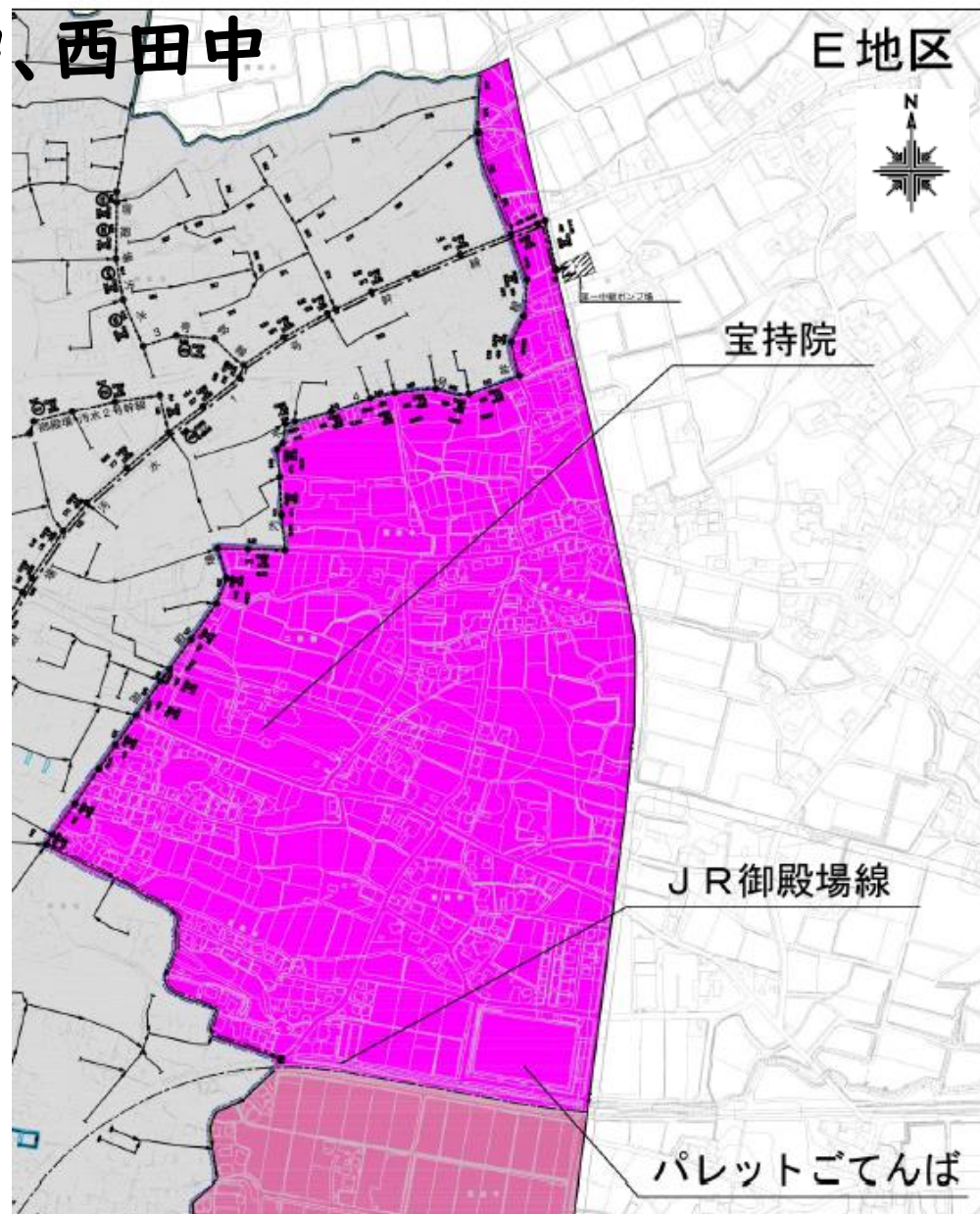
森之腰、杉名沢



経済判定：浄化槽有利  
汚水処理原価：約630円/m<sup>3</sup>  
総合判定：浄化槽有利

# 参考：経済性の比較結果 E地区

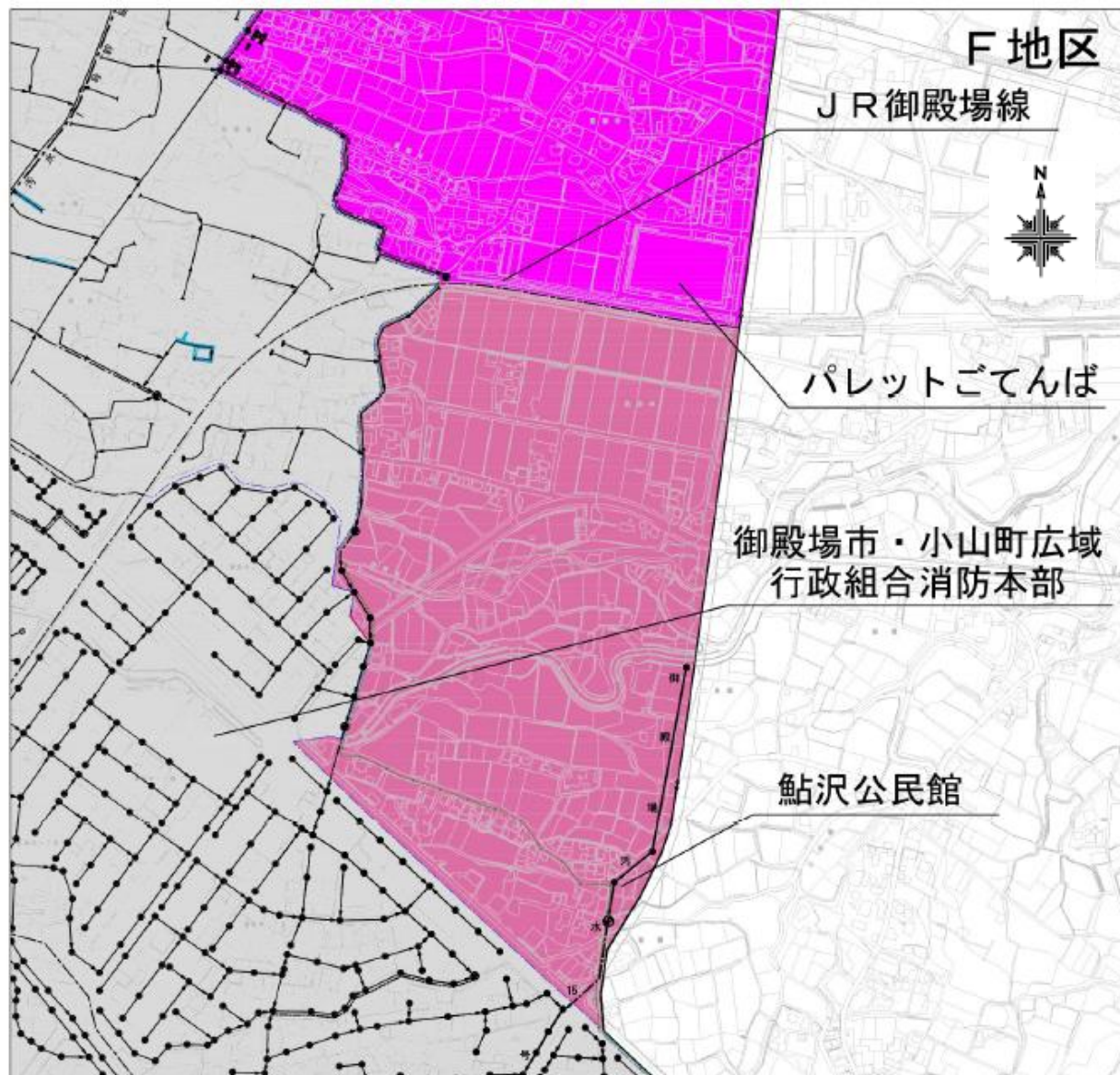
御殿場、東田中、西田中



経済判定：浄化槽有利  
汚水処理原価：約520円/m<sup>3</sup>  
総合判定：浄化槽有利

# 参考：経済性の比較結果 F地区

東田中、鮎沢



経済判定：浄化槽有利  
国道横断があり割高  
汚水処理原価：約740円/m<sup>3</sup>  
総合判定：浄化槽有利

# 参考：経済性の比較結果 G地区

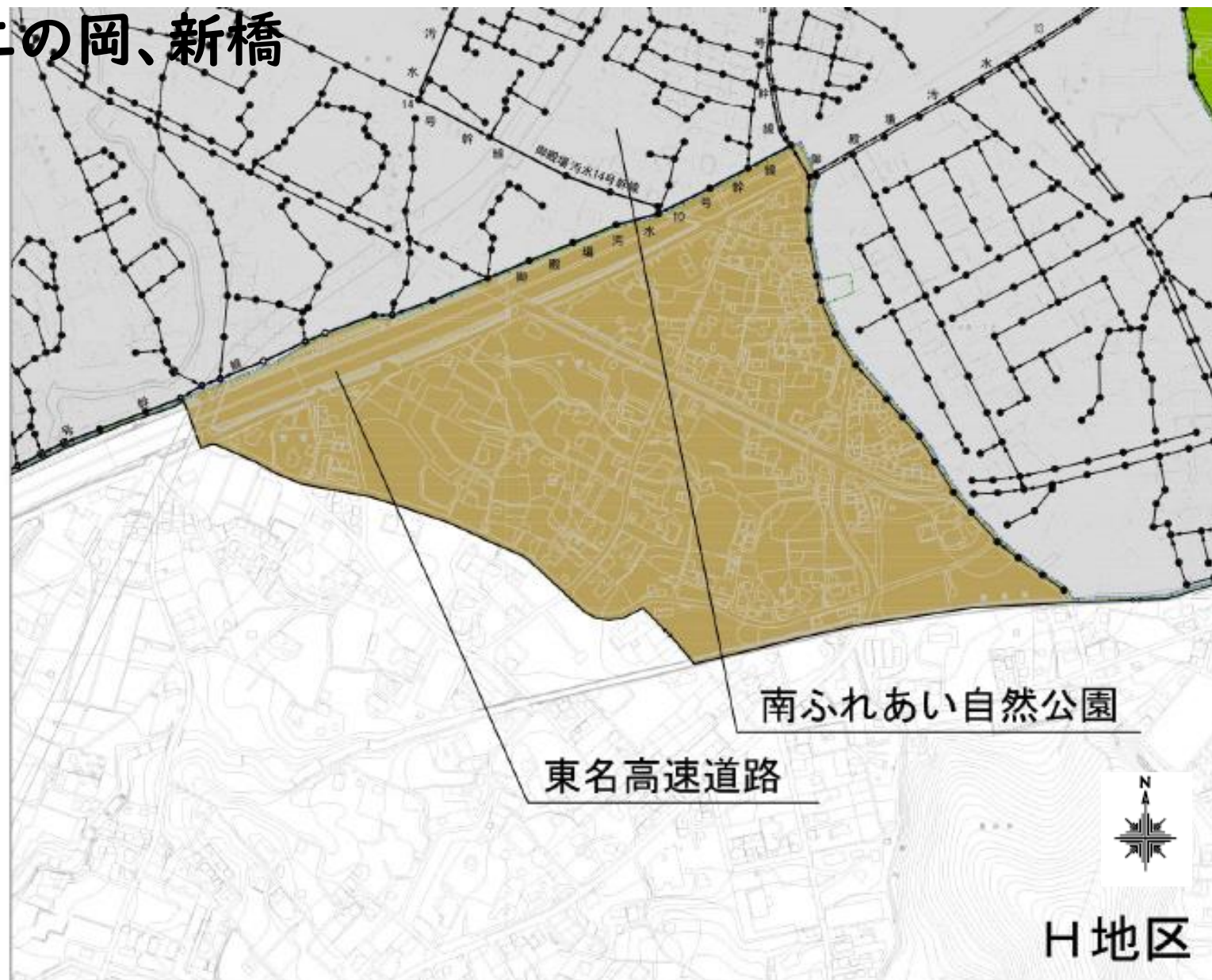
東山、二の岡



経済判定：浄化槽有利  
汚水処理原価：約550円/m<sup>3</sup>  
総合判定：浄化槽有利

# 参考：経済性の比較結果 H地区

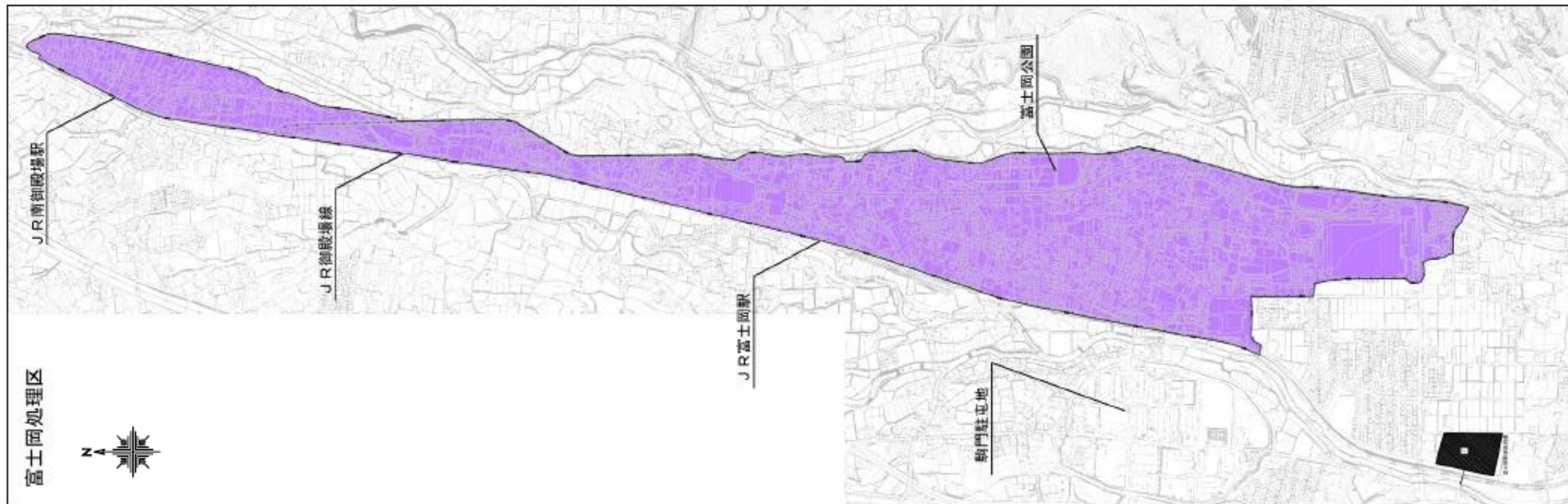
二の岡、新橋



経済判定：浄化槽有利  
汚水処理原価：約590円/m<sup>3</sup>  
総合判定：浄化槽有利

# 参考：経済性の比較結果 富士岡処理区

竈、萩蕪、中山上、中山下、大坂、町屋



経済判定：浄化槽有利

污水处理原価：約800円/m<sup>3</sup>

総合判定：浄化槽有利